

は ち ろ う が た

八郎潟

広報

平成21年

12月

No.594



リフレッシュ教室

11月17日に改善センターで行われたリフレッシュ教室の様子です。

リフレッシュ教室は毎回、たくさんの方が参加し、好評を得ております。

この教室は体を動かすことで心も体もほぐれる体操で、男女・年齢問わずどなたでも参加出来ますので興味のある方は是非参加してみたいかたがででしょうか。

12月の日程は13ページに掲載しています。



新型インフルエンザ 予防接種の費用を助成します

助成期間 平成21年11月1日(日)～平成22年3月31日(水)
※受ける前に必ず、医療機関に予約してください。

町の補助金額 1回目 2,600円 2回目 1,550円
接種料金が1回目3,600円、2回目2,550円ですので、自己負担1,000円で接種できます。
(※2回目の医療機関が1回目と異なる場合は3,600円ですので、自己負担2,050円となります。)

新型インフルエンザはほとんどの方が免疫をもっていないため、全国的に感染者が急増しています。町では発症率が高く重症化しやすいとされている、妊婦、幼児、小・中学生、高校生、基礎疾患がある方、65歳以上の方を対象に、新型インフルエンザ予防接種費用の一部、または全額を助成します。

今回の予防接種はワクチンの提供できる量に限りがあるため、優先接種対象者が決められています。

また、接種開始の時期も対象者毎に示されていますので、対象となっている方はスケジュールをご確認ください。

『助成の対象者や国が示した予防接種の優先接種順位（医療従事者は除く）は表1参照』

接種を受けてからワクチンの予防効果が期待できるまで接種後2週間くらいかかりますので、対象となっている方で接種が始まっている方は、早めの接種をお勧めします。

全額助成の方

優先接種対象者の方で生活保護世帯・住民税非課税世帯の方

接種料金の全額を助成します。表1に示した提示書類及び次の証明書等を必ず医療機関に持参してください。

●生活保護世帯「緊急医療受給者証」

受給者証を持っていない場合は事前に町保健センターまでご連絡ください。

●非課税世帯「住民税非課税世帯証明書」

役場総務課税務班（☎875-5807）の窓口で無料で発行します。新型インフルエンザ接種希望の旨をお伝えください。

接種方法

●個別接種

県内の「新型インフルエンザ接種受託医療機関」で受けることになります。予約制となっておりますので、事前に医療機関に連絡してから受診してください。

医療機関に持っていく書類等は表1をご確認ください。

●集団接種

（1歳～小学3年生の対象のみ）

町保健センターを会場に

12月19日・20日の2日間、実施します。詳細は個別に通知しますので通知をご確認の上、ご希望の方はお申し込みください。

◆問い合わせ先

八郎潟町保健センター ☎875-2800

表1

H21.11.11現在

接種対象者	接種回数	接種開始	医療機関に提示する書類
①基礎疾患を有する者	1回注①	11月16日～	「優先接種対象者証明書」 ※かかりつけ医が接種する場合はこの限りでない。
②妊婦	1回	11月16日～	「母子健康手帳」
③1歳～小学3年生	2回	12月7日の週～	「母子健康手帳」、「健康保険被保険者証」
④1歳未満の幼児の保護者	1回	1月初旬	「母子手帳」、「健康保険被保険者証」
⑤優先接種対象者の内、身体上の理由で予防接種できない者の保護者等	1回	1月初旬	「優先接種対象者証明書」（①と同じ）、「健康保険被保険者証」
⑥小学4年生～6年生	2回	1月中旬	「母子健康手帳」、「健康保険証」
⑦中学生・高校生相当年齢の者	当面2回注②	1月中旬	「健康保険被保険者証」又は「学生証」又は「住民票」
⑧65歳以上の者	1回	1月中旬	「健康保険被保険者証」又は「運転免許証」又は「住民票」

※注① 著しく免疫が抑制されていると考えられる方は、主治医とご相談の上2回接種しても差し支えありません。

※注② 臨床試験の結果により接種回数が増える可能性があります。

除雪作業にご理解とご協力をお願いします

厳しい冬、今年も雪になやませられる季節がやってきました。

町では冬季の迅速な除雪作業を行い、交通の確保に努めてまいりますので、作業の際には、町民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

★7つのマナーを守りましょう★

- ①路上駐車は除雪作業の妨げになりますので、絶対にしないでください。
- ②除雪車が通った後の寄せられた雪は、再び道路に出さないでください。
- ③屋根や敷地内の雪は道路に出さないでください。
- ④石垣やブロックの壁（障害物）など、雪で見えにくくなる物には、分かりやすい目印をしてください。
- ⑤道路に突き出している屋根の雪は、早めに取り除いてください。
- ⑥路上にはみ出している枝等は剪定し、除雪作業の妨げにならないようにしてください。
- ⑦朝夕の散歩やジョギングは、黒っぽい服装を避け、目立つ色の服を身につけるなど安全を確保しましょう。

★新雪5cm以上で除雪を開始します★

町では5cm以上の新雪で、なおかつ降雪が予想される場合に除雪作業を開始し、路面管理の向上に努めます。作業は町直営除雪車5台、スノーハンター1台（歩道専用）と委託6業者で行います。

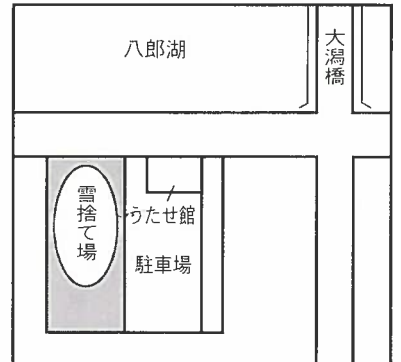
除雪の作業時間は、通勤・通学路を確保するため原則として早朝から開始し、午前7時までは完了することとしています。

なお、歩道除雪については、児童・生徒の安全を考慮し、通学路を優先的にを行います。

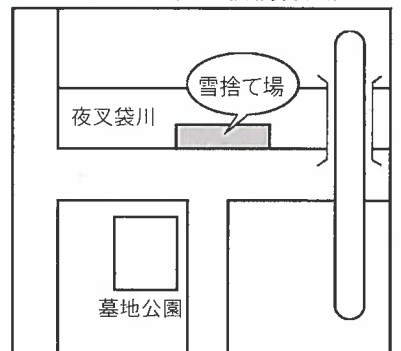


＊個人が運搬排雪する場合は次の指定地へお願いします

- ・八郎潟展示館（うたせ館）
駐車場隣の町有地



- ・夜叉袋（通称三枚橋付近）



◎問い合わせ先 役場産業建設課建設水道班 ☎875-5809

新春。それぞれの思いを胸に、男たちが裸一貫で神社を参拝します。是非とも成就したい事柄があるあなたのご参加をお待ちしております。

○日時
平成22年1月1日（金）元旦
午前零時スタート

○集合場所
一日市コミュニティ防災センター
※12月31日午後10時30分までにお集まりください。

○申込、問い合わせ先
実行委員会事務局 畠山
☎875-12022

ジョヤサ、ジョヤサ!!!
参加者募集中!!!
一日市裸参り

冬期間の踏切通行止めのお知らせ

「冬期間の踏切事故防止」のため、次の踏切道が全面通行止めになりますので、ご協力をお願いします。

- ◎期間 平成21年12月19日～平成22年3月6日
- ◎踏切名 ①鳩ノ崎踏切 ②真坂踏切 ③大道踏切



町内会長研修

～内陸縦貫鉄道に体験乗車～



11月16日、21年度の町内会長研修が行われました。18名の町内会長が参加した今回の研修は、赤字ローカル線で存続も危ぶまれていた内陸縦貫鉄道（株）を訪ね、若杉清一社長から今までの実績や今後の取組を伺い、その後臨時列車「錦秋号」に体験乗車をしました。車社会で、近くを通ってもなかなか乗車機会がない電車に、みなさん興味津々でした。



八郎潟町消防団

火災を想定しきびきびと駆付訓練



11月1日、秋の火災予防運動の一環として八郎潟町消防団は、高岡コミュニティセンター付近を火災想定現場として駆付訓練を行いました。午後2時、全町に鳴り響いた火災発生サイレンを合図に各分団が火災想定現場に次々と駆け付け、迅速な消火作業を行い、消火任務を完了しました。その後、馬場目川竜馬橋の西側堤防へ移動、馬場目川に向け全分団による一斉放水が行われました。最後に、一日市上町ロータリーから分列行進が行われ、役場前での閉会式で訓練が終了しました。雨が降りしきる中の駆付訓練、消防団の皆さん大変お疲れ様でした。

洋裁教室の皆さん

町公民館に

掛け時計を寄贈



フリーマーケットの様子

この度、洋裁教室（代表・一ノ関恵美子さん会員8名）の皆さんが、八郎潟町公民館に掛け時計を寄贈してくれました。洋裁教室の皆さんは、10月下旬に開催された町文化祭に「フリーマーケット」を開催するなど、日頃から公民館活動に積極的に取組んでおります。時計の寄贈について教室の皆さんは、「フリーマーケットの収益金で、日頃から利用している公民館での感謝を込め寄贈しました」とお話しされておりました。掛け時計は、調理室に設置されております。大切に使用させていただきます。



「学力向上県民フォーラム」

本町で開催されました

秋田県教育委員会が進める秋田わか杉っこ学び充実事業「学力向上県民フォーラム」が10月31日、本町を会場に開かれ、県内外から360名が参加した教育関係者らが公開授業の参観、パネルディスカッションなどを通し秋田の子どもたちの学力や教育の未来について考えました。参加者は午前中、八郎潟小学校・中学校での公開授業を参観しました。午後からは会場を八郎潟町農村環境改善センターに移し、県教育委員長 北林真知子氏があいさつを述べ、潟上市立東湖小学校6年生菊池竣介さんと、男鹿市立弘戸小学校6年生香曾我部杜雄さんが、県外での2泊3日の先端科学体験発表を行いました。続いて「秋田の教育の未来を語る」をテーマに行われたパネルディスカッションには、北海道教育大学教授 相馬一彦氏、本町出身で元プロ野球選手の石井浩郎氏、主婦の友社 NHK英語でしゃべらナイト編集長 中野明子氏がパネラーとして参加し、秋田大学教育文化学部 阿部昇教授の司会で討論が展開されました。



プレー中の志田千陽さん

志田千陽さん (八郎潟レイクジュニア・八小6年) 日中小学生(U-13)バドミントン交流会に参加



志田千陽さん(八郎潟レイクジュニア・八小6年)が、11月11日～14日の4日間、中国福建省福州市の中国福州南京軍区体工隊体育館で行われた、平成21年度日中小学生(U-13)バドミントン交流会に参加しました。

日本からは志田さんを含めU-13からの男女各6人が選ばれ参加しました。

バドミントンにおいて中国はレベルの高い国だそう、志田さんは、「レベルの高い人たちと練習試合や合同練習をしたことが自分の中でプラスになった。技術面での指導された点を改善し、今後も努力していきたい。」と意欲的に語っていました。

この体験を通じ学んだことを生かし、今後も更なる活躍を期待しております。

農林水産大臣表彰 小林金一さん受賞



本町統計調査員協議会の小林金一さん(下川原)が、漁業センサス調査員としての功績を認められ、10月18日の統計の日に農林水産大臣表彰を受けられました。

この調査は農林水産省直轄の調査で、5年に1回漁業に携わっている方を対象に行っており、小林さんは漁業センサスの中の、内水面調査を受け持ち、水産行政の基礎資料整備に貢献しました。

小林さんは、今春、統計全般の功績で春の叙勲も受賞しており、二重の喜びとなっております。

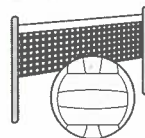
第39回全町家庭バレーボール大会 34区町内会が優勝



11月10日～24日までの火曜日、木曜日に、第39回全町家庭バレーボール大会が町民体育館において開催されました。

どの町内会も寒さを忘れてバレーボールを楽しんでいました。今年も14チームが出場し、大会の結果は次のとおりです。

- 優勝 34区町内会
- 準優勝 27区町内会
- 3位 29区町内会



秋田朝日放送

あきたふるさと手作り

CM大賞2009審査会

本町も作品を出品!



11月19日、秋田県児童会館(秋田市)において秋田朝日放送あきたふるさと手作りCM大賞2009の審査会が開催されました。

今年、県内25市町村のうち19市町村が出品し、審査が行われました。

当日は、本町の制作スタッフも応援に駆け付け会場を盛り上げました。

今年の作品は「願人踊」をテーマとして制作されました。審査結果及び作品は、次の放送日に放送されますので是非ご覧ください。

秋田朝日放送
秋田ふるさと手作りCM大賞2009

審査会放送日

- ◎ 放送日 12月7日(月)
- ◎ 放送時間 午後6時40分～8時(80分)

「第3回八郎湖の再生を考える集い」が本町で開催されました



11月23日、「第3回 八郎湖の再生を考える集い」が八郎湖町で開催されました。

この集いは「八郎湖の再生を考える集い」実行委員会と東北地方環境事務



「さかな」コースの様子



「八郎湖への手紙」朗読会の様子

所が主催されたもので、県内各地から200人ほどの方が参加しました。

当日の午前中は、八郎湖の魚を網で引き上げて、観察する「さかな」コースと、水質浄化に効果のある炭の袋詰め体験と炭焼きなどの見学をする「すみ」コースに分かれて体験学習をしました。

その後、八郎湖町農村環境改善センターに移動し、だまこ鍋やブラックバスのフライが入った干拓バーガー、ワカサギの天ぷら等の無料試食会や、八郎湖ゆかりの品の販売、「EMぼかし」づくりの体験コーナーなどたくさんさんの企画・展示コーナーがあり、参加者を喜ばせました。

午後からは、「八郎湖の再生を考えよう！」をテーマにシンポジウムが開催されました。実行委員長の石川紀行氏、畠山町長のあいさつの後、「八郎湖への手紙」朗読会が行われ、その後秋田県立大学 地域連携・研究推進センター教授谷口吉光氏の「八郎湖再生新時代」と題された講話が行われました。

この集いに参加された方々からは、八郎湖再生のために今私たちに何ができ、何をしなければならぬのか、各自が深く認識することができたとの声もきかれ、有意義な集いとなりました。

第37回潟上市・南秋田郡ミニバスケットボール交歓大会

八郎湖町男子ミニバススポーツ少年団 優勝

昨年引き続き2連覇



11月7日、8日の2日間、五城目町広域体育館で開催された第37回潟上市・南秋田郡ミニバスケットボール交歓大会において、八郎湖町男子ミニバスケットボールスポーツ少年団が優勝をおさめ、2連覇を達成しました。今回で9回目の全県大会出場となります。

全県大会は1月5日〜8日の日程で秋田市立体育館で行われます。昨年に引き続き全県優勝を目指し、がんばってください。

◎ 試合結果

- ・ 準決勝 八小スポ少 54 対 井川小スポ少 26
- ・ 決勝 八小スポ少 48 対 天王小スポ少 27

住まいづくり応援事業の

ご 案 内

県では住宅を新築等又は改修する方に対して住宅ローンの利子の一部を助成しています!!

【助成内容】

新築等 住宅ローン償還残高の当初5年分の利子相当額の1/2 (80万円を限度) を助成。

改修等 住宅ローン償還残高の当初3年分の利率1.5% (40万円を限度) を助成。

【申込期間】 平成22年3月31日まで (ただし、平成22年3月31日まで工事が完成する必要があります)

対象者及び対象住宅、その他詳細については下記又は各地域振興局建築課までお問い合わせください。



◆問い合わせ先 秋田県建築住宅課
 電話 860-2561
 FAX 860-3819

八郎潟町水田賃借料情報

平成20年1月から12月までに締結（公告）された賃貸借における賃借料水準（10aあたり）は、以下となっております。

平成21年12月下旬（改正農地法等施行日）

八郎潟町農業委員会

農地区分	内 容	平均額	最高額	最低額	データ数
A	一区画25a以上の基盤整備済みである圃場	25,500円	35,000円	20,000円	227筆
B	一区画25a未満の基盤整備済みである圃場	24,500円	35,000円	10,000円	154筆
C	基盤整備が未整備である圃場	16,500円	25,000円	10,000円	4筆

※この賃借料情報は、農地法の改正により標準小作料制度が廃止されたことから、改正農地法第52条に基づく提供となります。
 ※賃借料情報には、土地改良区等の水利費が含まれているもの、含まれて無いものがあります。当事者同士で、協議願います。
 ※この賃借料情報には、転作（大豆）分が加味されております。

★その他詳細については、農業委員会事務局（☎ 875-5803）にお問い合わせください。

農地法等の改正について

改正農地法等（平成21年6月24日公布）が12月下旬に施行されます。

改正農地法等は、耕作者の地位の安定と食料の安定供給を図るための重要な生産基盤である農地について、転用規制の厳罰化等によりその確保を図るとともに、農地の賃借に係る規制の見直し、農地の面的な利用集積を図る事業の創設等によりその有効利用を促進することをめざしています。主な改正は次のとおりです。

- ・農地転用を規制するとともに、農地を効率的に利用する耕作者による地域の調和に配慮した権利取得の促進
- ・違反転用に対する処分・罰則の強化
- 農用地区域からの除外の厳格化**
- ・地域における農業の取組を阻害するような権利取得の排除
- ・条件解除付きで一般法人等の参入の容認（貸借規制の緩和）
- 下限面積要件の弾力化（本町は原則の50a以上）**
- 権利取得の農業委員会への届出制度（相続等）**
- 農地の賃借情報の提供（標準小作料制度の代替措置）**
- ・農地の賃貸借の存続期間の特例（契約当事者の選択幅の拡大）
- ・農業生産法人の出資制限の緩和（集落営農の法人化・農業への新規参入の促進）
- ・国が自作農創設のために強制的に未墾地を買収し、農家に売り渡して開墾させる制度の廃止
- ・特定法人貸付事業の廃止（農地貸借規制の緩和に伴い）
- ・「小作地」「小作農」等の用語の見直し
- ・農地の相続税納税猶予制度の見直し（税制面からの利用集積の後押し）
- ・農地利用集積円滑化事業の創設
- 複数の共有する農地の存続期間5年以内の利用権設定の農地利用集積計画を策定する場合は、共有持分の1/2を越える同意で良いこととなる**
- ・賃貸借の規制緩和に伴い、特定農業法人の範囲が、農業生産法人以外の法人にも拡大される
- ・遊休農地の所在の明確化と有効利用の徹底
- ・遊休農地の所有者への、指導から勧告までを農業委員会が一貫して行う

※詳細については、農業委員会事務局（☎ 875-5803）にお問い合わせください。

農業委員会委員 選挙人名簿の登録申請を

申請方法

農業委員会の申請書は各地区の生産組合長を通じて12月中旬までに配布しますので、必要事項を記入の上、平成22年1月6日（水）まで生産組合長へお届けください。

申請資格者

- 平成22年3月31日現在、満20歳以上の方で
- ①10アール以上の農地を耕作している方（世帯主）
 - ②年間60日以上耕作に従事している配偶者、または同居の親族
- ※なお、申請書を提出しなければ登録されません。



◎問い合わせ先 八郎潟町農業委員会 ☎ 875-5803



平成22年度 八郎潟保育園 入園のご案内



八郎潟保育園は、保護者が働いていたり疾病にかかっているなどの理由で、家庭で保育することができない就学前までの児童を保護者にかわって保育する児童福祉施設です。

このたび、平成22年度の八郎潟保育園入園の申し込みについて、次のとおりご案内いたします。

- ◎ 申込書配布期間
12月8日(火) ~ 14日(月)
午前9時 ~ 午後5時
- ◎ 申込書配布場所
役場 1階 町民福祉課
福祉介護班 (3番窓口)
- ◎ 新規入所希望者の受付及び面接
◎ 受付面接日時
平成22年2月2日(火)
- ◎ 受付場所
役場 1階 町民福祉課
福祉介護班 (3番窓口)
面接を受ける方は、お子さんや家庭の事情に詳しい方がおいでください。
※産休明け就労等で、平成22年度途中の入園を希望する方も申し込みをしてください。
- ◎ 継続入所希望者受付期間
◎ 受付期間
平成22年2月3日(水) ~ 5日(金)
- ◎ 受付場所
役場 1階 町民福祉課
福祉介護班 (3番窓口)

◇ 保育園に入園できる基準

- ・ 保護者が家庭外で仕事をしている場合
- ・ 保護者が家庭内で通常の仕事以外をしている場合
- ・ 母親が出産前後の場合
- ・ 両親のどちらか病気で入院や通院をしている場合
- ・ 家庭内に長期にわたり疾病の状態にある人、または精神もしくは身体に障害を有する同居の親族がいて、両親のどちらかがその介護にあたっている場合
- ・ 震災・風水害・火災・その他の復旧にあたっている場合

八郎潟保育園ではこんなことをしています

- ◆ 一時保育
家庭で子育てしている皆さんが一時的に家庭で保育できなくなった際にお預かりします。
- ◆ 延長保育
それぞれの家庭の事情をお聞きし、それに合わせて保育する時間を配慮します。
- ◆ 世代間交流
榮寿苑やうたせ苑のお年寄りと交流しています。
- ◆ 乳児保育
産休明け(生後2カ月)の赤ちゃんから保育します。
- ◎ 地域子育て支援センター
○ 育児不安等についての相談指導
○ 保育園に入っていない乳幼児を対象に赤ちゃん広場、げんきっこ広場を実施しています。
- ※この他にも、園庭開放(随時) マタニティレッスンなどを実施しています。
- ◎ 問い合わせ先
役場 町民福祉課 福祉介護班
☎ 875-5808
八郎潟保育園
☎ 875-5172

地域子育て支援センター

はっぴいからのお知らせ

げんきっこ広場

- ◎ 12月の開催日
2日(水) ママの製作コーナーがあります
10日(木) (毛糸を使って)
15日(火) 心をほぐす創作ダンス
思いのままに動く心地よさを味わいましょう
講師…千田郁代氏【八郎潟町在住】
25日(金) クリスマス会

◎ 場所 八郎潟町保健センター

◎ 時間 午前10時~午後1時

◎ 問い合わせ先

八郎潟保育園 ☎ 875-5172 北嶋隆子



子育てサークル「あんだんて♪」

子育て中の方、散歩のついでにお気軽においでください。子どもと触れ合いたいおじいちゃん、おばあちゃんもどうぞ!!

◎ 開催日 12月7日(月)、14日(月)、21日(月)

◎ 時間 午前10時~午後1時

◎ 場所 ハッピーいきいきサロンまめだが~

◎ 問い合わせ先

あんだんて代表菅原 ☎ 090-2279-4366



伊豆の踊子

【1963年 日活】カラー シネマスコープ87分

旅芸人の踊子の恋物語……。若き日の吉永小百合の魅力を感じる作品。

出演者 吉永小百合／高橋英樹／大坂志郎／浪花千栄子
スタッフ 原作：川端康成 脚色：三木克巳
脚色・監督：西河克己



五番町夕霧楼

【1963年 東映(京都)】カラー シネマスコープ137分

水上勉の同名小説を大女優・佐久間良子を主役に配した文芸大作。「キネマ旬報」ベストテン第3位

出演者 佐久間良子／河原崎長一郎／小暮実千代／進藤英太郎
スタッフ 原作：水上 勉 脚本：鈴木尚之
脚本・監督：田坂具隆

上映時間 ①伊豆の踊子 12:30～13:57 (87分)
②五番町夕霧楼 14:15～16:32 (137分)

場 所／八郎潟町農村環境改善センター

八郎潟町字大道81番地1
●JR八郎潟駅から徒歩10分 ●秋田自動車道五城目・八郎潟ICから車で5分

入場料／1本でも 2本でも **500円** 全席自由

※就学前のお子様の同伴入場はご遠慮ください。

入場券販売所

- 八郎潟町教育委員会 (町役場庁舎3階)
TEL 018-875-5812
8:30～17:00 (平日のみ購入可能)
- 八郎潟町農村環境改善センター (町役場庁舎西隣)
TEL 018-875-5777
8:30～21:30 (土日祝日も購入可能)

10月20日(火)午前9時よりチケット販売開始

- TEL・FAX・メールでの購入方法
TEL・FAX・メールのいずれかの方法で郵便番号・住所・氏名・電話番号及び購入枚数をお知らせください。送料80円をご負担いただきます。



平成21年

12月20日

12:10開場

問い合わせ先

八郎潟町教育委員会 教育課

〒018-1692 南秋田郡八郎潟町字大道80番地

平日午前8時30分～午後5時

TEL: 018-875-5812 FAX: 018-875-5950 E-mail kouminkan@town.hachirogata.lg.jp

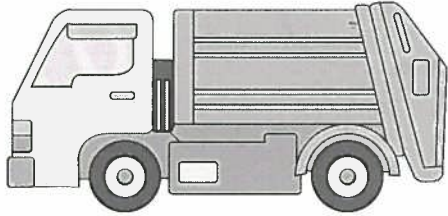
主催：八郎潟町公民館／(福)八郎潟町社会福祉協議会善意銀行／文化庁／東京国立近代美術館フィルムセンター
協力：コミュニティシネマ支援センター

優秀映画鑑賞推進事業
昭和の懐かしい名作フィルム上映会

◇◇◇ 年末年始のゴミ収集のお知らせ ◇◇◇

	平成21年12月			平成22年1月			
	29日(火)	30日(水)	31日(木)	1日(金)	2日(土)	3日(日)	4日(月)
燃えるゴミ	年末は通常通り収集			休み	-	-	4日から通常どおり収集
資源ゴミ	年末年始の収集日にあたっておりません。※第1・3・4水曜日収集						
燃えないゴミ	年末年始の収集日にあたっておりません。※第2水曜日収集						

年末年始の
ゴミの収集等
のお知らせ

◆問い合わせ先
役場町民福祉課
☎875-5806

◆尿汲み取りの申し込み
年内に汲み取りを希望する方は、早めに町内の業者へ申し込みください。
（町内汲み取り業者）
・鎌田興業
☎875-2039
・八郎瀧衛生社
☎875-3227

役場の年末の窓口業務は
12月29日、30日も
行います

役場は12月28日が仕事納めとなっておりますが、12月29日・30日の2日間は、窓口業務（戸籍、税務、出納室）を通常どおり行います。
また、新年の通常業務は1月4日からとなります。

※電話による住民票等の休日受付サービスを行っております。

平日に役場窓口に来て交付を受ける事が出来ない方のために、事前に電話でご連絡をいただき、土曜日、日曜日、祝日に役場において本人に住民票等を交付しております。（本人確認できる免許証などをご持参ください。）

○電話による交付を受けられる証明書
・住民票・印鑑登録証明書
・戸籍附票

☎875-5805

（予約は、町民福祉課町民生活班）
・資産証明書・所得証明書
・納税証明書・その他証明書
（予約は、総務課税務班）
☎875-5807

住民基本台帳閲覧状況を公表します

住民基本台帳法の規程に基づき、町では住民基本台帳の一部写しの閲覧を行っています。
閲覧の申し込みができるのは国や地方公共団体からの公用請求や世論調査、地域住民の福祉向上活動など、公益性が高いと認められる請求だけです。閲覧用の台帳には氏名・生年月日・住所が記載されており、コピーなどは不可となっています。
閲覧時には閲覧者の本人確認を行い、閲覧者の名前、目的などの公表が義務づけられています。昨年11月1日から本年10月末までの閲覧は下記のとおりです。

請求者	閲覧事由の概要	閲覧年月日	閲覧した住民の範囲
自衛隊秋田地方協力本部	平成21年度自衛官募集事務	平成20年12月4日	平成3年4月2日～平成4年4月1日までの間に生まれた者（59名）
株式会社アキタネット 代表取締役 大久保利彦	「平成20年度県民情報化調査」 （委託者：秋田県知事）	平成20年12月8日	町内全域の満15歳以上80歳未満の男女（15名）
社団法人 新情報センター 事務局長 平谷 伸次	「総合法律支援に関する世論調査」 （委託者：内閣府大臣官房政府広報室）	平成20年12月16日	字上昼根、字家ノ後地区の20歳以上の男女（15名）
社団法人 中央調査社 会長 中田 正博	「仕事と生活について」 （委託者：慶應義塾大学パネルデータ設計・解析センター）	平成20年12月22日	一日市地区の20歳以上の男女（43名）
株式会社北都情報システムズ	「平成21年度県民意識調査」 （委託者：秋田県知事）	平成21年6月12日	町内全域の20歳以上の男女（32名）
㈱サーベイリサーチセンター 所長 岩崎 雅宏	「結婚観等に関する意識調査」 （委託者：秋田県総務企画部長）	平成21年8月3日	町内全域の18歳～50歳未満の独身の男女がいると思われる世帯の世帯主（8名）
社団法人 中央調査社 会長 岩崎 正博	「一般住民の暮らし向きとところの健康に関する学術調査」 （委託者：東京大学大学院医学系研究科）	平成21年8月28日	夜叉袋地区の満40歳～44歳の男性（30名）
秋田県生活環境文化部長	「新エネルギー及び省エネルギーに関する意識調査」	平成21年9月1日	町内全域の20歳以上の男女（15名）

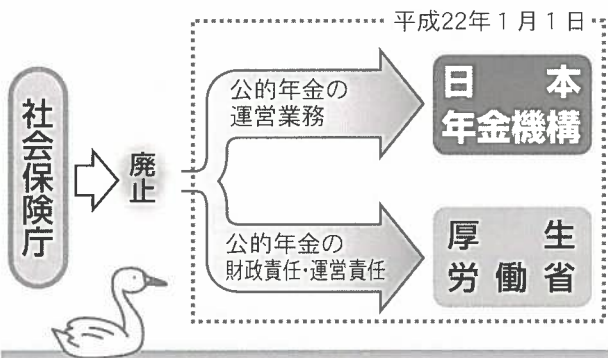


「日本年金機構」が
来年1月1日からスタート!

～社会保険庁が廃止され、新たに
「日本年金機構」がスタートします。～

国民の皆様への信頼に応え、一層のサービス向上の実現を目指し、社会保険庁は組織・人員を一新し、「日本年金機構」として生まれ変わります。

- 現在あるお近くの社会保険事務所は、新たに「年金事務所」と名称が変わりますが、年金相談などの窓口として引き続きご利用いただけます。
- 日本年金機構の設立に伴い、国民の皆様方に何らかの手続きをしていただくことは一切ございませんので、ご安心ください。



\\初心者大歓迎\\
八郎潟町総合型地域スポーツクラブ
ミニテニス&ディスコン教室 開催!!

○日程

【ミニテニス】

月	日	曜日	時間	月	日	曜日	時間
12月	18日	金曜日	10:00~12:00	2月	2日	火曜日	19:00~21:00
	22日	火曜日	19:00~21:00		5日	金曜日	10:00~12:00
	25日	金曜日	10:00~12:00		9日	火曜日	19:00~21:00
1月	12日	火曜日	19:00~21:00	12日	金曜日	10:00~12:00	
	15日	金曜日	10:00~12:00				
	19日	火曜日	19:00~21:00				
	22日	金曜日	10:00~12:00				



【ディスコン】

月	日	曜日	時間	月	日	曜日	時間
12月	13日	日曜日	9:00~12:00	1月	24日	日曜日	9:00~12:00
	20日	日曜日	9:00~12:00		31日	日曜日	9:00~12:00

- 会場 町民体育館
- 受講料は無料です。
室内シューズをご持参ください。



◆教室についての問い合わせは、
八郎潟町総合型地域スポーツクラブ
設立準備委員会 事務局
(八郎潟町教育委員会 教育課内) ☎875-5812

農業所得収支計算説明会のお知らせ

農業所得の計算は、他の事業所得と同様に、実際の収入金額から必要経費を差し引く「収支計算」が原則となっております。

次の日程により説明会を行いますので是非参加くださるようお願いいたします。

- 日時 12月8日(火) 午前10時～
- 場所 JAあきた湖東本所(五城目町)
- 収支計算とは

実際の収支金額から必要経費を差し引いて所得金額を算定します。
収入金額 - 必要経費 = 所得金額

○収支計算を行うには

収入金額の分かる書類と必要経費の分かる書類から日々記録し、それを科目(収入、肥料費、農薬費など)ごとに1年間の集計を行い、これらに関する書類を保存する必要があります。

○保存する書類等

〈収入金額の分かる書類〉…出荷伝票、納品書(控)、仕切書など
※家事消費の記録の保存も必要です。

(例) 自宅での消費や兄弟親戚等への贈答など

※年末在庫の記録の保存も必要です。

(例) 農産物、肥料、農薬、諸材料など

〈必要経費の分かる書類〉…請求書、納品書、領収書など

このほかに、販売代金の入金や肥料代金などが引き落とされる口座の通帳や、農産物の出荷・購買代金の明細書なども必要です。

◆問い合わせ先 役場総務課税務班 ☎875-5807(直通)

平成22年に使用する農業用免税軽油の
交付について



農業経営者が農作業用の機械に軽油を使用する場合は、あらかじめ県から免税証の交付を受け、軽油を購入するときにその免税証を販売店に提出することで、軽油引取税(1リットルあたり32・1円)が免除されます。

◎交付申請は秋田地域振興局県税課課(県庁後ろの秋田地方総合庁舎1階)で随時受付中です。

※すでに購入した軽油や作業を終えた分の免税証は交付できませんので、農作業に使用する軽油を購入する前に申請してください。
※申請書類は秋田地域振興局県税課課で用意しています。

◆免税軽油に関するお問い合わせ先
秋田県秋田地域振興局県税課 課税課間税課
☎860-3341



町民の健康 祈願 講演会

演題 「高齢化社会をいきいきと生きる」

日時 12月27日(日) 午後2時～

場所 八郎潟町農村環境改善センターホール

講師 星 旦 二 先生
首都大学東京大学院教授

「都市システム科学専攻」

専門：公衆衛生学、健康政策学、予防医学

研究課題：生涯現役研究、健康規定要因に関する研究、生活習慣と健康に関する研究

最近の研究課題：都市の健康特性、都市の健康政策、保健医療福祉政策

知っていますか？
八郎潟町の高齢化率！

高齢になってもピンピン！
幸せのカギは健康長寿！

現在30% ▶ 10年後40% ▶ 20年後50%の高齢化率と予測！

えっ！

20年後、
町民の2人に1人が
65歳以上になるの？



想像してみてください。少子・高齢社会を…。活気のある町になっているだろうか？ 寂しくなっていないだろうか？ 一日市盆踊りはどうなっているだろうか？…。そんな不安を吹っ飛ばす、元気になる・夢のある将来のお話を聞いてください。

星先生は、高齢社会をいきいきと生き抜く具体的なお話しを、肩がこらないおしゃべりで、幸せな気持ちにさせてくれる先生です。また、生涯現役、生活習慣病等の研究をされており、全国各地に講演に出かけ、地域医療や地域住民の健康づくりにご活躍されております。ご近所お誘いの上、ご来場ください。

※会場への移動が困難な方は、お申し付けください。公用車での送迎を行います。

◆問い合わせ先 役場町民福祉課 福祉介護班 ☎ 875-5808 地域包括支援センター ☎ 875-2835



ストレッチ体操を研修する受講者のみなさん

介護予防サポーター養成講座修了

8名のサポーター誕生！

全町に介護予防を普及させ、元気高齢者を増やすために介護予防サポーターを養成。8名の方が15回の講座を受講し、11月11日に閉講式が行われました。

今後、サポーターの活動

受講された方の声

- ・大変勉強になった。
- ・サポーターが重く感じ、不安でしたが、今は、友だちに教えたいたい気分。
- ・講座は今後も継続して開催し、もっと多くの人に経験してもらいたい。
- ・などなど

介護予防教室を

開催しませんか？

介護予防教室を希望される方は、町内・グループ単位での申込みとなります。また、運動に限らず、介護保険・認知症・転倒予防などの説明（講話）にも対応しますので、お気軽にご連絡ください。

●問い合わせ先

町地域包括支援センター
☎ 875-2835

借金のお悩みの方へ、専門家に相談にきませんか？

～多重債務と心の健康について同時相談会を開催します～

- ・借金のお悩みの方、ご相談ください。ご本人でもご家族でもよいです。弁護士による無料相談会を開催します。相談は無料です。
- ・相談会では臨床心理士（予定）による相談もあります。経済的な悩みで精神的にもまいってしまうことがあります。心身の不調についてもご相談ください。



日時 12月7日(月) 午後2時～4時

会場 八郎潟町保健センター

内容 債務相談と心の健康相談

主催：八郎潟町町民福祉課

共催：八郎潟町社会福祉協議会

● 問い合わせ先 八郎潟町保健センター (☎ 875-2800)
八郎潟町社会福祉協議会 (☎ 875-3871)

～からだと心がほぐれる体操～

12月のリフレッシュ教室 (楽しくやせる教室)のお知らせ

参加費は
無料です



- 内容** ・安全に効果のぞけるウォーキング
・からだと心がほぐれるストレッチ 他
- 講師** 健康運動指導士 星 良子先生
- 時間** 午後1時30分～2時30分
(12月9日のみ夜の実施となります)

日時	場所
12月4日(金)	町保健センター
12月9日(水) ※午後6時30分～7時30分	町保健センター
12月18日(金)	町保健センター

※毎回でなくても参加できます。

内ズック・飲み物・タオルをご持参の上、動きやすい格好でおいでください。

申込み先・問い合わせは
保健センター ☎ 875-2800

献血車(全血)が来町します

皆様の
ご協力を!!

輸血用血液が全国的に不足しています。皆さんからいただいた血液は輸血を中心とした医療を支えています。下記の日程で献血車が来町します。皆様のご協力よろしくお願ひします。

- 12月25日(金)
 - 午前9時30分～11時 八郎潟町役場
 - 午後1時30分～2時30分 北都銀行八郎潟支店
 - 午後2時50分～4時 湖東総合病院



12月の保健衛生・介護予防事業.....

日・曜日	事業名	対象者	場所	時間
4日(金)	妊婦相談 母子手帳発行	母子手帳の必要な妊婦	保健センター	午前8時30分～11時30分
11日(金)	2歳児歯科教室	平成19年1月生～平成19年6月生		午後1時～1時20分受付
15日(火)	ひよこ教室 (離乳食教室)	乳児をもつ保護者		午前10時～
22日(火)	乳児健康診査	平成21年1月生 平成21年4月生 平成21年8月生		午後1時～1時30分受付
	B C G 接種	平成21年8月生	午後0時30分～1時15分受付	
10日(木) 24日(木)	筋筋くらぶ	おおむね65歳以上の方	保健センター	午後1時～3時

国民健康保険者医療費と町の医療費状況

国保医療費(平成21年8月分) (単位:円)

一人当たり医療費	一般分	退職分	全体(平均)
八郎潟町	23,626	38,613	25,030
医療圏内 (秋田・男鹿・潟上・南秋)	25,818	29,289	26,028
秋田県	23,899	25,861	24,027

国民年金 ハッピーちゃんコーナー

社会保険料（国民年金保険料） 控除証明書を送付します



国民年金保険料は、全額が社会保険料控除（非課税）の対象です。

年末調整や確定申告で、納付した国民年金保険料額を申告する場合は「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」の添付等が必要となります。

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」は、11月上旬に社会保険庁から送付されますので、申告の際まで大切に保管してください。

社会保険庁のお問い合わせ窓口は、「控除証明書専用ダイヤル（☎0570-070-117）」です。
IP電話からは（☎03-6700-1130）へお願いします。
※平成22年3月13日まで 平日午前9時～午後5時

控除証明書Q&A

問1 「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」に記載されている月分以外の保険料を12月31日までの間に納付した場合は、今年分として申告できますか？

答え 今年分として申告できます。「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」に記載されている保険料額に、後から納付した保険料額を合算のうえ申告してください。

なお、後から納付した保険料分の「領収書」も添付等する必要があります。

問2 家族の保険料を納付しましたが、控除の対象となりますか？

答え 世帯主または配偶者として、ご家族の国民年金保険料を納付した場合は、納付した方がその保険料を申告することができます。

◎問い合わせ先 秋田社会保険事務所 ☎865-2399 役場町民福祉課 ☎875-5805

製造事業所の皆さま 工業統計調査にご協力ください

平成21年の工業統計調査を12月31日現在で行います。
今年は4人以上従業員のいる事業所が対象です。12月中旬から平成22年1月にかけて調査員が伺いますので、よろしくご協力をお願いします。

なお、調査票にご記入いただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので正確にご記入くださるようお願いいたします。

経済産業省・秋田県・八郎潟町

◎問い合わせ先 役場総務課総務班 ☎875-5801

資源ごみ還元事業

平成21年11月分の資源ごみは次のとおりです。



	段ボール	新聞	雑誌	積立金
11月分	2,770kg	7,620kg	4,160kg	49,446円
累計	41,310kg	102,170kg	59,170kg	893,011円

- ・取水口アオコの害でなげく町 秋遊
- ・特売日取り合う声の賑やかさ 秋遊
- ・水割りの氷カチャレの心地よさ 大観
- ・熱燗を冷て我慢のエコ思い 大観
- ・味が出て人生知れば先がない 無一
- ・静水の如くに平穏 無一
- ・静水飲む 無一
- ・長寿おば願う笑顔大事と過す日々 寒月
- ・健康大事目をさましては水を飲む 寒月
- ・寝められて老化の度合言えそびれ 草風
- ・病む妻をやがて我が身と機嫌とる 草風

川柳



八郎潟吟社

町立図書館だより

連絡先：八郎潟町立図書館 ☎875-5812

図書館の本を2週間以上、若しくは長期にわたって借りている方、また、返却を忘れている人もいます。本は図書館の大事な宝物ですから、お忘れの方は土日祝日も図書館を開放しておりますので、返却して下さるようお願いいたします。

▶▶▶ 新刊図書のお知らせ ◀◀◀

◆一般図書・児童図書

- ・消えた年収
- ・ファイティンの謎
- ・虐待記
- ・昭和20年夏、僕は兵士だった
- ・植物図鑑
- ・金のひしゃく
- ・21世紀への旅立ち
- ・なぜ、「がん」になるのか その予防学教えます
- ・悪党
- ・笑いの始まりはコッカラだ!!
- ・思い切れば必ず遂ぐるなり
- ・わくわく読書体験
- ・ゆびでなぞってかず(3歳)
- ・ゆびでなぞってかず(4歳)

本町の図書館で所蔵していない本で、読みたい本見たい本などがありましたら、秋田県立図書館よりお取り寄せすることができます。書名(タイトル)・著者名・出版者を担当者までお申し込みください。貸出期間は約1カ月です。



※平日に図書館を利用できない方のために土・日・祝日も図書館を開放しています。

開館時間は午前8時30分～午後4時30分まで 貸出冊数 1人5冊まで 期間は2週間です

図書館ボランティアは毎月1回、第3火曜日に開催しております。今回は、12月15日(火) 午前10時30分から約1時間です。

駐在所だより



八郎潟駐在所 ☎875-2045
真坂駐在所 ☎875-2550

年末の交通安全運動

～無事故で今年を締めくくり～

年末を迎え、何かと気ぜわしい季節となりました。

例年、この時期は、忘年会等で飲酒する機会が多くなり、飲酒運転による重大事故や積雪、凍結等の道路環境の悪化に伴う滑走事故等が多発しています。

県警察では街頭活動を強化するとともに、飲酒運転等の重大事故に直結する違反の取締りを実施して、県民総参加による運動を強力に推進し、県民一人一人に交通ルールの遵守と交通マナーの実践を習慣付け、交通事故防止を図ることを目的とした「年末の交通安全運動」を実施します。



1 実施期間
12月11日(金)～20日(日)までの10日間

2 運動の重点

- (1) 飲酒運転の根絶
- (2) 子どもと高齢者の交通事故防止
- (3) 冬道の安全運転の励行
- (4) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

冬道の安全運転のポイント

- 1 急ブレーキ、急ハンドル、急加速は厳禁。
- 2 橋の上、山かけ、交差点等は常に凍結していることを予測して運転する。
- 3 積雪、アイスバーン等の路面状況に応じた運転に心掛ける。
- 4 長めの車間距離を取り、先々の交通の流れを読んだ運転に心掛ける。

平成21年

飲酒運転追放等の競争実施中

八郎潟町の順位 (10月末)

全 県 (25市町村中) 9月末1位→10月末6位
男鹿・潟上・南秋 (6市町村中) 9月末1位→10月末2位

区分	酒酔い	酒気帯び	事故件数		計	前年同期順位	順位
			負傷	死亡			
10月中	0	0	1	0			
10月までの累計	0	0	1	0	1	1	6

※飲酒運転による違反(酒酔い・酒気帯び)は1件1点、飲酒運転による事故の負傷は1件3点、死亡8点、その他死亡事故は1件3点で換算しています。

情報プラザ



中央児童館 クリスマス会のお知らせ

今年も恒例のクリスマス会を開催します。楽しいゲームやたくさんのプレゼントを用意して待っていますので、みなさんどしどし参加してくださいね。

◎日時 12月12日(土)
午後1時30分～4時
(受付午後1時～)

◎場所 八郎潟中央児童館

◎参加費 300円

◎定員 100名

◎申込み 八郎潟中央児童館

◎締切 12月5日(土)

(参加費を添えて申し込んでください。)

※就学前の小さなお子様には保護者の方の付き添いをお願いします。

※12月12日(土)の午前中はクリスマス会準備のため児童館は閉鎖します。

◆問い合わせ先
八郎潟中央児童館
☎875-3505



12月10日から16日までは 「北朝鮮人権侵害 問題啓発週間」です

「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」とは平成18年6月、「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が施行され、国および地方公共団体の責務が定められるとともに、毎年12月10日～16日までを「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」とされました。

この「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」を機に北朝鮮当局による人権侵害問題に対する関心と知識を深めましょう。

※日本人拉致容疑事案について
情報をお持ちの方は

五城目警察署
☎852-4100

秋田県警察本部
☎863-1111

または各交番、駐在所までお知らせください。



第24回 チャリティ フェスティバル

年末恒例のチャリティフェスティバル。今年も盛りだくさんの企画で皆さんをお待ちしております。

※収益金は社会福祉協議会に贈ります。

◎日時 12月6日(日)
午前9時30分～午後3時

◎場所 八郎潟町
農村環境改善センター

◎入場券 1,000円

◆問い合わせ先
小野恵子創作バレエ研究所
☎875-3595

平成21年度

財団法人日本ソフトボール協会 準指導養成講習会のご案内

◎日程

- 第1回 12月23日(水) 午前9時～
 - 第2回 1月17日(日) 午前9時～
 - 第3回 1月31日(日) 午前9時～
 - 第4回 2月7日(日) 午前9時～
- 「自宅学習」(レポート提出)

◎場所

本荘由利地域職業訓練センター

◎受講料 10,000円

◆申込み・問い合わせ先
12月17日(木)まで
秋田県ソフトボール協会
指導者委員会 遠藤吉郎
☎090-2951-5418
FAX 0184-74-5205



秋田県司法書士会による 無料相談会

◎相談内容

不動産・会社・法人の登記、多重債務、成年後見等

◎面談による相談

(事前に必ず電話による予約が必要です)
司法書士総合相談センター秋田
(予約専用電話 ☎824-0055)

◎開催日時

- 毎週水曜日
午後1時30分～4時30分
1件の相談時間およそ30分
先着8件
- 毎週月、火、木、金曜日
午後1時30分～3時
1件の相談時間およそ30分
先着2件

◎場所 秋田県司法書士会館

◆問い合わせ先
秋田県司法書士会 ☎824-0187

八郎潟日本語支援サークル 「おむすび」主宰 寿司を握ろうⅣ



プロに寿司の握り方を教えてもらおう! どなたでも自由に参加できます!

◎日時 12月17日(木)
午後6時30分(6時開場)

◎会場 八郎潟町農村環境改善センター

◎費用 材料費として1人500円

◎申込み

12月14日まで☎875-2092
(児玉医院歯科)に電話するか、改善センターに置いてある申込み用紙に記入してください。

◆問い合わせ先

☎090-6228-4640(児玉亮)

役場直通電話番号・メールアドレス

役場代表 ☎018-875-5800

◆出納室

☎875-5804

kaikai@town.hachirogata.lg.jp

◆総務課

●総務班 ☎875-5801
5802

soumu@town.hachirogata.lg.jp

●税務班 ☎875-5807
zeimu@town.hachirogata.lg.jp

◆町民福祉課

●町民生活班 ☎875-5805
5806

tyoumin@town.hachirogata.lg.jp

●福祉介護班 ☎875-5808
5813

fukushi@town.hachirogata.lg.jp

◆産業建設課

●産業振興班 ☎875-5803
sangyou@town.hachirogata.lg.jp

●建設水道班 ☎875-5809
5811

kensetsu@town.hachirogata.lg.jp

◆教育課

☎875-5812

kyouiku@town.hachirogata.lg.jp

◆幼稚園

☎875-2734

youchien@town.hachirogata.lg.jp

◆議会事務局

☎875-5810

gikai@town.hachirogata.lg.jp

◆保健センター

☎875-2800

hokensenta@town.hachirogata.lg.jp

◆地域包括支援センター(保健センター内)

☎875-2835

houkatu@town.hachirogata.lg.jp

◆オリンピック記念会館

☎875-5500

shatai@town.hachirogata.lg.jp

◆農村環境改善センター(公民館)

☎875-5777

kouminkan@town.hachirogata.lg.jp

ふるさと散歩

No.263

湖畔の戦国時代

風雲の浦城 29



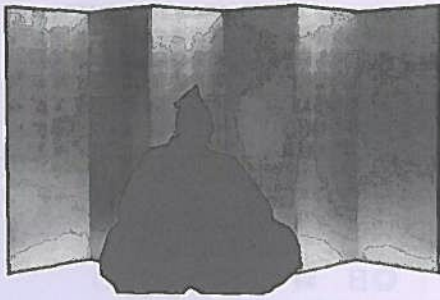
安藤愛季

三浦五郎盛季の靈魂祭り給う

それから数ヶ月後の弥生三日、安藤愛季は居城の御祝儀として、一門を始め関係者を集めた。皆御前に伺候（貴人のそばに奉仕すること）した。

安藤愛季。「さてこの頃、悪風、片時も止む事なし、これはいかなるゆえんならん。」と一座の人々に訪ねた。人々が言うには、「過ぎし頃、寒風山より大なる光り物飛び廻り、下刈林の辺りにて小和田親子を掴み裂き、また往来の者を悩ますゆえ、日暮れになると人通り止まります。それに悪風、片時も止むことなく万民の嘆き、国の煩い、これひとえに五郎盛季が靈魂のなすところでありませう。」と人々は嘆いていた。

安藤愛季これ聞いて、「何、五郎盛季のぶんざいで、何の恨みがあつて靈魂は仇を討とうとするのか。」言うので、人々返事をする。ことごとく下を向いたままであった。日も既に暮れ方になってしまった。すると、安藤愛季の後ろに立てて置いた



屏風の上に三浦五郎盛季の首が現れ笑っている

屏風の上に、五郎盛季の首が現れ、からからと笑い、「さあ小さい敵は亡ぼした。（小和田甲斐守のこと）これから大敵（安藤愛季のこと）を思いのままに、切り刻んでくれよう。なんと嬉しい心地である。」と叫んでかき消す如く消え去った。一座の人々大いに驚き、門外に出て見れば、すさまじい光り物、その数三十余り飛び下り、飛び上がりしていた。安藤愛季は大いに驚き、日夜驚されるが多くなった。

思い余つて、古い師を呼び占つてもらつた。古い師は暫く考えていたが徐に口を開き「これは正しく怨霊のなす処なり。このままにして置くと悪いことが沢山起ります。神に祝い祭りを行えば、靈魂の仇討ちは止みます。」と憚ることなく申し上げた。

安藤愛季これ聞いて「さても疑いのないことである。そうであるならば、仏師を集め五郎盛季の御影を彫らせよう。」こうして押し切に御堂を建立し「若宮権現」と崇め奉つた。そして神主を集め七日七夜、神樂の催しを行つた。安藤愛季は、「五郎盛季の靈魂も嬉しくおもうであろう。これより怨霊が仇討ちに出ることはなからう。」と言つた。

安藤愛季は「事序でに国家安全、武運長久のご祈禱を行う。」と諸社山々に使者を送つて祈禱依頼をした。秋田の国中から、高僧・貴僧・智者・上人が集まり、神前に様々な供物を供え、大法要を行いご祈禱しました。「ありがたきことです。」と言つたのは、千田

軍記の作者です。

御戒名は『花獄院心公大居士』であり、花獄山清源寺の基になつたのではなからうか。金



清源寺に残されている、五郎盛季（若宮八幡宮）座像。纏わる話しおおくあり。

足黒川家（浦城の末裔）の御位牌には、五郎盛季を五郎義包とし、御戒名を『石頭院花獄院心公大禅定門』と刻印されている。

次回からは、常福院・清源寺・熊野神社（藤里町）等の浦城縁の神社仏閣について書きます。

文・北嶋 雄一（浦大町）

ふれあい

▼クリスマスを感じ曲が頻繁に聴こえてくると年末だなーという気分になります。クリスマスといえ、アメリカとかでクリスマスのかき食って、キンの丸焼き、あれは一度食べてみたいですね。あは是非食べてみたいと思つた1番のものが、70〜80年代（？）あたりのアメリカ

のホームドラマとか映画の中の食事のシーンには必ず出てくるマッシュポテト。異常な程の量を一度の食事で食べているのを見かけるのに、うまいとも不味いとも会話には出てこない。どんな味なのかわからない。⑧

*広報八郎潟 No.594

*発行/八郎潟町役場・編集/総務課

〒018-1692 秋田県南秋田郡八郎潟町字大道80

*☎018-875-5800 ☎875-3096

*印刷/榊八郎潟印刷